

表面塩分計 SSM-21P



特 徴

鋼構造物は、橋梁、港湾、建築物などの社会資本が主体です。これらの社会資本の長寿命化が重要となってきていますが、損傷や老朽化という大きな問題があります。老朽化の原因の中で、腐食は大きな要因です。

腐食防止のため、塗装前に表面を清浄にする必要がありますが、塩分濃度は塗装前の清浄度の指標の一つとして非常に重要です。

◆表面塩分濃度を4種類の方式で直読

水可溶性塩分濃度表示 (PSPC 対応)

水可溶性塩分濃度表示 (ISO 8502-9 における換算式採用)

塩化ナトリウム濃度表示

電気伝導率表示

◆橋梁、鉄塔、大型タンク、船舶などの鋼構造物の表面に付着している塩分を簡単に、しかもダイレクトに測定します。

◆簡単測定

測定セルを測定対象に固定し、純水（精製水）を注入するだけで表面の塩分濃度が測定できます。測定対象の表面を拭き取り、溶液に抽出するという面倒な操作は不要です。

◆測定セルは磁力により固定

ブレスル法のように粘着剤で表面を汚すことはありません。※測定物は平板の磁性体が対象となります。

従来のブレスル法では、塗装前の鋼板にパッチ（絆創膏のようなもの）を貼り付けた後、ビーカーに取った 10ml の純水の一部（3～4ml）をシリンジでパッチの中に注入し、鋼板の表面に付着した塩分を抽出し、これを元のビーカーに戻し、この溶液の電気伝導率を測定し、さらに換算表により塩分濃度を得ていました。

◆PSPC対応

仕 様

測 定 方 式		電気伝導率法
測 定 モ ー ド		・水可溶性塩分 (PSPC 対応) …造船関係 ・水可溶性塩分 (ISO 8502-9 における換算式採用) …造船以外 ・塩化ナトリウム (NaCl) ・電気伝導率
測定範囲	水可溶性塩分濃度 (PSPC) (ISO)	0～199.9mg/m ² 、0～1999 mg/m ² (オートレンジ)
	塩化ナトリウム濃度	
	電 気 伝 導 率	0～199.9 μS/cm、0～1999mS/cm (オートレンジ)
	温 度	0～50℃ (表示範囲 0～99.9℃) 華氏表示も可能
自動温度補償 (ATC) 範囲		0～50℃、基準換算温度 25℃
温 度 係 数		2.0%/℃ (固定)
デ ー タ メ モ リ		300 データ (測定時刻、測定値、温度)
測 定 時 間 設 定		1 分、3 分、0 分 (連続)
セ ル 定 数		測定セルより自動読込 (手動入力可能)
使 用 温 湿 度 範 囲		0～40℃、0～85%RH (結露しない事)
大 き さ ・ 重 さ		本体 約 75 (W) × 37.5 (D) × 187.5 (H) mm 約 310 g セル 約 φ94 × 104 mm、ケーブル 1m 約 680 g
電 源		本体：単 3 アルカリ電池 × 2 本 セル：9v アルカリ電池 × 1 本 【電池寿命】本体：連続使用時間約 50 時間 セル：約 6 時間
付 属 品		測定セル ELC-006、ハンドストラップ、専用ドライバ、注入用シリンジ (チューブ付き)、エア抜きシート、取扱説明書